

まちづくりの分野のまとめ

- ① 分科会 (まちづくり) の名 10分
- 参加グループ
- ① 特定非営利活動法人「夢創NPO」
  - ② 地域の活性化を考える会
  - ③ 岡山商工部会
  - ④ 安心を痛める女性の会 CEF
  - ⑤ 防災・減災チャレンジャー
  - ⑥ かめやま防災ネットワーク
  - ⑦ 岡山生涯学習インストラクター「ミナロー」の会
  - ⑧ weiboにラブ
- 発表 西村  
"大過さん"

- 進め方
1. 1分間の補足説明の実施。
  2. 自己紹介 (参加者全員で……!)
  3. テーマ選定
    - ① 活動や継続の理由 / どうしてらいるの?
    - ② 情報交換ネットワーク作りは どうしてらいるの?
    - ③ 共生できる地域づくりは…? など

- テーマ 「各グループ活動の問題点について」
- ① 資金がりについて
    - 人づくり、安全・安心の確保のための研修会やフォーラム等を開催するためには参加者負担では困難。別々資金がりに必要あり。行政等に働きかけることも大切である
    - 資金は必要であるが、市民からお金をいただくことは難しい。従ってボランティアで活動をしてもらうことを目標としている。
- 防災活動

- ② その他の意見……!
- 市民の素人の方が集まる仲間づくりをしたくない。グループから、村は、ボランティアで活動をしてほしい。
  - 本日はワークショップグループの方が集まり、活動の幅が、地域の活動の広がりも聞けて良かった!
  - 継続したい場合は、月1回ぐらいの定期会を開いたりとか?
  - 岡山「自衛防災ネットワーク」からは、各自治会の自主活動は実施把握はできていないが、最近では情報交換の少なさも解消している。今後共、地域の皆さん一人一人の関心を持って近隣の助け合いが大切で、特に高齢者、障害者等の安全確保が必要である。
  - 継続は楽しい活動から
    - (例) かめやまお祭り焼うどん
    - かめやまお祭り缶バッジ
    - かめやまお祭りソング (CD)